

(報道発表資料)

2015年 10月 9日

東日本電信電話株式会社 新潟支店  
株式会社 新潟クボタ  
有限会社 エフ・エフ・エス フラワーファームしろね

## 革新的農業実践特区(新潟市)における 長距離無線通信を活用した農業 ICT ソリューションのトライアル実施について

東日本電信電話株式会社 新潟支店(支店長:村松 敦、以下NTT 東日本 新潟支店)と、株式会社新潟クボタ(代表取締役社長:吉田 至夫、以下新潟クボタ)と、有限会社 エフ・エフ・エス フラワーファームしろね(代表取締役社長:吉沢 仁、以下フラワーファームしろね)は共同で、切花栽培の生産性向上を目的とした効率的な営農の実現に向けて、長距離無線通信を活用した農業 ICT ソリューションのトライアルを実施いたします。

本トライアルでは、日本最大のチューリップ切花生産地であり、国家戦略特区(革新的農業実践特区)である新潟市の農業改革に取り組む切花生産者に、バッテリーレス化したメンテナンスフリーのセンサーを設置し、1年間に数サイクルで切花栽培を行う施設の環境情報を取得し、四季等の影響による環境変化を数値で客観的に把握することにより、施設栽培での新たな知見獲得を目指します。また、従来手作業で実施していた温度・湿度・日射量等の環境情報を自動的に収集し分析することで、環境情報の管理効率化を図り、環境変動による被害を未然に防止することを可能とし、安定した切花生産と品質向上にどれだけ寄与することができるか検証するとともに、新潟市へ情報共有を行い効果的に農業改革等の取り組みを推進いたします。

本トライアルで得られた知見に関しましては、施設、露地等の生産物問わず全国に普及させていくことを視野にいており、本トライアルでノウハウを蓄積し活用することで、日本の農業の ICT 化に貢献してまいります。

### 1. 目的

切花生産者の栽培施設に、複数のセンサーを設置し、温度・湿度・日射量等を自動で収集し、切花生産従事者が分析を行うのに必要な環境情報を提供することで切花生産の効率化を目指します。

### 2. 実施期間

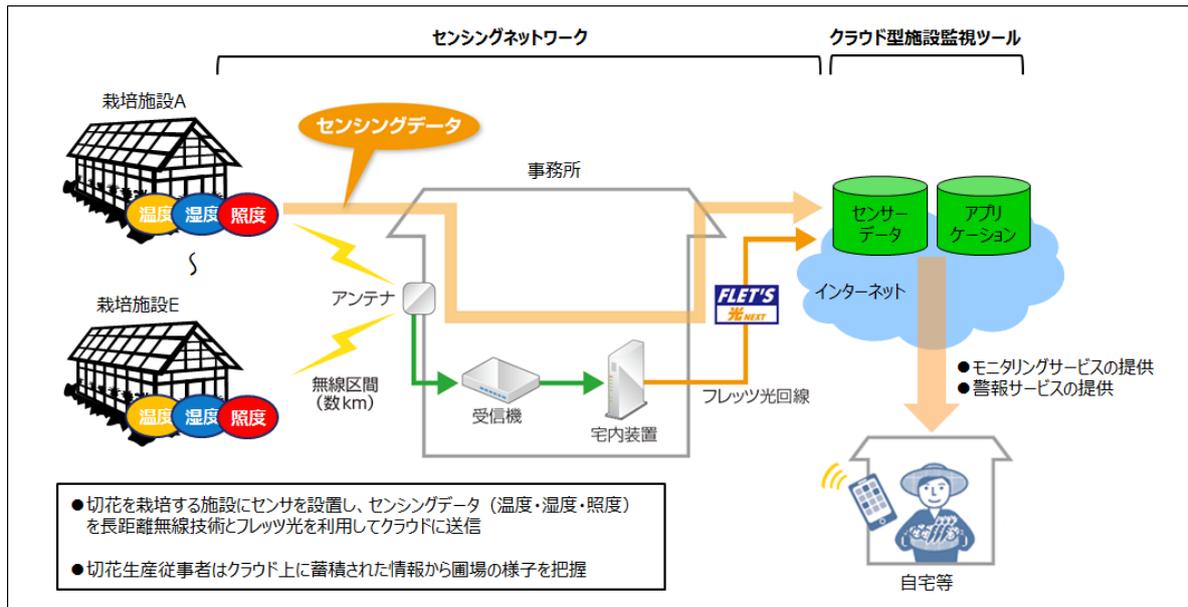
2015年 10月 9日～2016年 10月 31日(予定)

### 3. 対象

フラワーファームしろねの切花生産従事者

トライアル開始当初は 5 栽培施設を監視対象としますが、検証状況に応じて監視対象栽培施設数の拡大を検討します。

#### <トライアルイメージ>



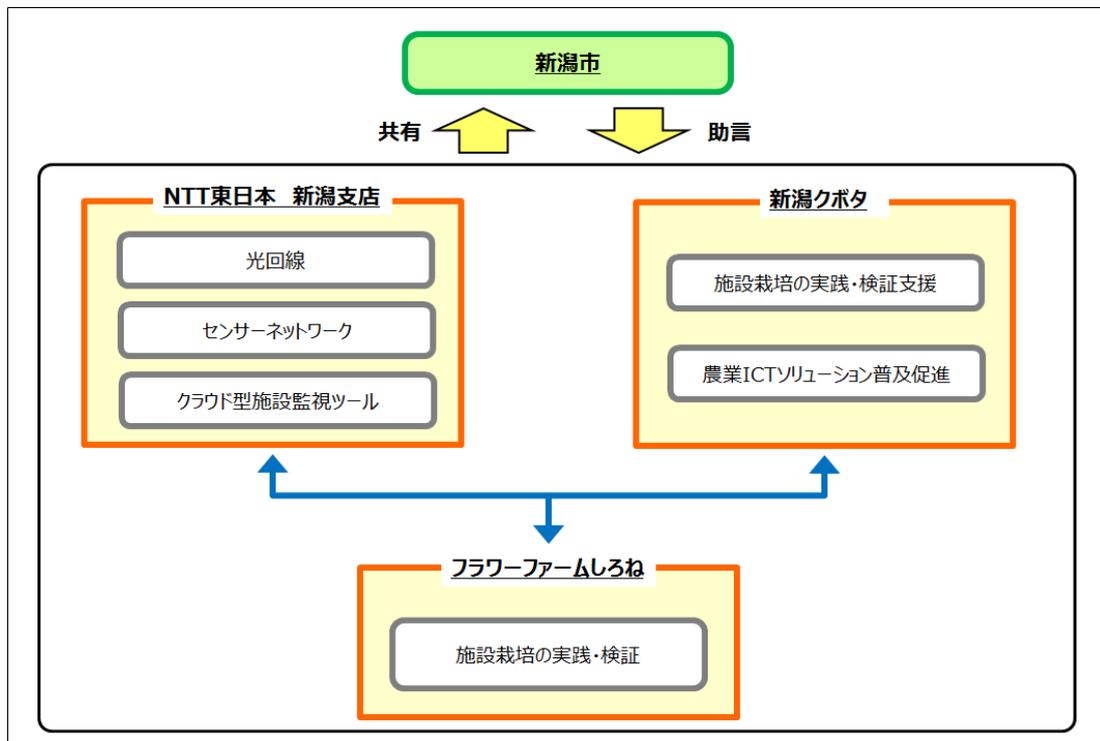
### 4. 各社の役割

NTT 東日本 新潟支店： 光回線の提供、センサーネットワークの提供、クラウド型施設監視ツールの提供

新潟クボタ： 生産農家による農業 ICT を活用した効率的な施設栽培の実践・検証支援、生産農家への農業 ICT ソリューション普及促進

フラワーファームしろね： 農業 ICT を活用した効率的な施設栽培の実践・検証

<実施体制図>



【本件に関するお問い合わせ先】

NTT 東日本新潟支店 総務・広報担当

TEL: 025-227-6483